

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【公表番号】特表2006-522079(P2006-522079A)

【公表日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2006-038

【出願番号】特願2006-505854(P2006-505854)

【国際特許分類】

C 0 7 C 7/12 (2006.01)

C 0 7 C 7/04 (2006.01)

C 0 7 C 11/24 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 7/12

C 0 7 C 7/04

C 0 7 C 11/24

【誤訳訂正書】

【提出日】平成22年8月23日(2010.8.23)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 6】

本発明の対象事項であるプロセスで利用される活性炭は、以下の性質を有する。すなわち、

ダストの形成を避けるために非常に硬いこと、

アルミニウム、銅、水銀または銀のようなアセチレンと不適合な生成物の含有量が低いこと、

液体溶媒を選択的に吸着すること、である。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 9】

特に、ユーザーに必要とされるガス流量に依存して、吸着により分離するための手段は、1つまたはそれ以上の粒子の吸着床から構成することができる。